市民まちづくり条例策定に向けて

湖西市では市民と行政が協力して、市民主体のまちづくりを実現するために、**「湖西市市民まちづくり条例」**を策定しています。くすのきも労働団体はもとより、自治会や色々な団体、市民の皆さんが集まって湖西市の課題を考え、**自分たちで出来ることは自分たちでやる。行政にお願いしなくては出来ない事はこれ！と、層別が出来る場を作りたい**と考えていました。
平成24年はその「しくみ」である「市民まちづくり条例」を策定し、みんなでつくる強いまちづくりに全力で取り組んでいきたいと思っています。

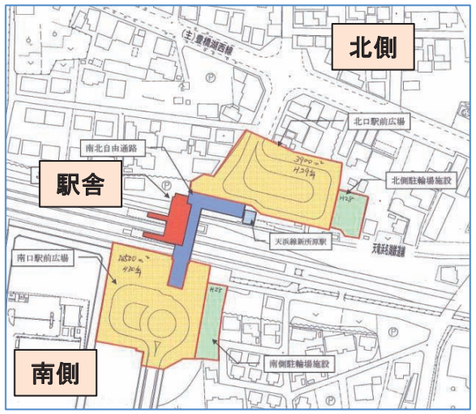
新所原駅橋上化に向けて

湖西市は12月21日　JR東海と覚書を交わし、新所原駅の橋上化計画が具体的に進められる事になりました。

【工事計画】
工事期間：平成24年（下期）～平成29年

駅舎工事：平成25年～平成28年
仮駅　　：平成26年～平成28年

新所原駅の橋上化と並行して「駅周辺まちづくり研究会」において駅周辺のまちづくりについて話し合いが進められています。



議会あれこれ プラス

湖西市内の公共施設で無線ＬＡＮが使用できます！

今回は議場から離れて市民サービスを紹介します。湖西市内の下記の施設でインターネットの公衆無線LANが利用できるようになりました。

① 湖西市役所
② 新居支所
③ 西部公民館
④ アメニティプラザ

利用は簡単！
ゲスト利用なら10分間。（登録なし）
メール登録すると半年間使用できます。
注：PCなどの貸出しは行っていません。

くらしの相談

アスモ
本社工場

アスモ労働組合
くらしの相談室

健保会館

地域での困りごと、市政に対するご意見やご要望など、気楽にご相談ください。湖西市以外の地区においても仲間議員と連携して対応しています。

連絡先　アスモ労働組合　政策制度推進委員　楠 浩幸
事務所　☎　053（577）0980
FAX　053（577）2425
E-Mail　kusunoki@asmo-union.com

湖西市議会議員

くすのき 浩幸

活動レポート No.4

発行2012年1月1日
発行所　くすのき浩幸後援会
発行人　安形 恵吾
編 集　楠　浩幸

TEL 053(577)0980
FAX 053(577)2425

はじめに

新年あけましておめでとうございます。今年も働く者の代表として皆様方の声を議会に届けるべく、精一杯活動してまいりますので引き続きご指導たまわりますよう宜しくお願い致します。さて、12月議会では平成24年度の予算を見据えて長引く超円高に対する湖西市内産業の現状と方策と行財政改革について一般質問をおこないました。

12月定例会

自動車関連諸税の抜本的見直し

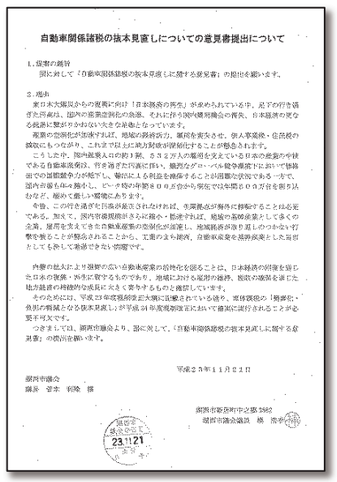
長期化する円高による産業の空洞化、それに伴う雇用機会の喪失を防止するべく地方議会からも自動車関連諸税の抜本的見直しを求める意見書の請願を湖西議会に提出した

意見書の内容

1.平成23年度税制改正大綱に記載されている「車体課税の簡素化・グリーン化・負担の軽減」等を、エコカー減税の期限到来期である平成24年3月末までに確実に実行すること。
① 自動車取得税の廃止
② 自動車重量税の廃止
③ 自動車税・軽自動車税の抜本的改革
2.車体課税の抜本的見直し後も、環境対応促進インセンティブを実施すること。
3.燃料課税の旧暫定税率を廃止し、揮発油税に消費税を上乗せするなどの2重課税を解消した上で簡素化を図ること。

意見書提出ならず！

湖西市議会では議員個人が意見書の提出を求めた先例が無いことから常任委員会（建設経済院会）から提出を求めることとなった。委員会の中で検討した結果、提案の趣旨には合意するも、財源の確保、他市町の動向を見る中でも本市においてはもっと勉強が必要との見解から**意見書の提出が見送られた。**今回は残念な結果となったが、今後の課題として、**議員が政策や、条例、意見書を提出しやすい環境を整備**すべく、議会改革を推進していきます。


自動車関係諸税の抜本見直しについての意見書提出について

1．提案の趣旨
国に対して「自動車関係諸税の抜本見直しに関する意見書」の提出を求めます。

2．理由
東日本大震災からの復興に向け「日本経済の再生」が求められている中、足下の行き過ぎた円高は、国内の産業空洞化の加速、それに伴う国内雇用機会の喪失、日本経済の更なる低迷に繋がりかねない大きな要因となっています。
産業の空洞化が加速すれば、地域の経済活力、雇用を喪失させ、個人事業税・住民税の減収にもつながり、これまでほど幅広い財源が確保されることが懸念されます。
こうしたなか、国内最重大の約1割、さらに2大の雇用を支えている日本の総裁の中核である自動車産業は、将来消費者に買い、購買などが一つに競争環境において価値面での国際競争力が絶不し、輸出による利益を確保することが課題の状況である一方で、国内市場もEU諸国と、ハイブリッド車の平均年齢は9.0年前から現在では年間約0.9万台を割り込むなど、極めて厳しい環境にあります。
今後、この行き過ぎた円高が是正されなければ、市場最大が海外に移転することも必至である。加えて、国内市場規模がさらに縮小・悪化すれば、地域の基幹産業としてきるの全滅、雇用を支えてきた自動車産業の空洞化が加速し、地域経済が衰退しのつかない打撃を被ることが懸念されることから、元凶の立ち直しを、自動車産業を基幹産業とした国としても許して放置できない状態です。
内閣の拡大により強靭の高い自動車産業の競争化を図ることは、日本経済の回復を皆に日本の強調・活性に繋がるものであり、地域における雇用の維持、税収の確保を通じた地方経済の持続的な成長に大きく寄与するものと確信しています。
そのためには、平成23年度税制改正大綱に記載されている通り、車体課税の「簡素化・負担の軽減となる抜本見直しが平成24年度税制改正において確実に実行されることが必要不可欠です。
つきましては、湖西市議会より、国に対して、「自動車関係諸税の抜本見直しに関する意見書」の提出を求めます。

平成23年11月21日

静岡県知事
川勝 平太 様

静岡県湖西市中之郷5982
湖西市議会議長　楠　浩幸

11・12月の活動

11月　1日 神戸市行政視察
11月　4日 議会改革特別委員会
11月　5日 協創センター準備会
11月　6日 労福協学用品カンパ
11月10日 静教組浜名地区会議
11月11日 富士宮市行政視察
11月13日 教育キャンペーン街頭
11月15日 FDK労組支部委員会
11月16日 ヤマ発労組支部委員会
11月17日 浜名部品労組委員会
11月19日 ユタカクラブ研修会
11月20日 ウオーキングクリーン作戦
11月22日 議員全員協議会
11月25日 議会改革特別委員会
11月28日 **12月議会本会議**
11月30日 矢崎労組支部委員会
12月　8日 本会議（一般質問）
12月12日 本会議（質疑）

1・2月の予定

1月　6日 仕事始め
1月　7日 協創センター準備会
1月　7日 全ト新年祝賀会
1月 14日 ベルソニカ労組研修会
1月 20日 議員全員協議会
1月 30日 連合湖西新春交流会
2月　4日 協創センター準備会
2月 14日 議員全員協議会
2月 20日 **3月議会本会議**
2月 29日 本会議（質疑）

くすのき　HomePage
http://www4.tokai.or.jp/kusunoki/

一般質問（12月8日）

長期化する 超円高 湖西市内産業への対応について市長に問う

Q: 海外進出を迫られている市内企業に対し行政として支援の考えは有るか？

A:海外進出は不可避

拡大する海外市場へ日本企業の進出は不可避、湖西市としても支援の方策を検討中。アイデアを戴きたい。

湖西市内事業者の声

A社　熱塑性加工製品製造　2011.11.16
Q:海外進出について
A:既に進出している。チャンスが有れば拡大を検討したい。
Q:どこの国？
A:ベトナム・タ
Q:課題は？
A:単独ではリ

B社　表面処理加工　2011.11.22
Q:海外進出について
A:客先が進出すれば付いていかざるをえない状況、来年が転換期
Q:どこの国？
A:未定

C社　金属加工　2011.11.30.
Q:海外進出について
A:仕事が無くなっている、出ざるをえない状況
Q:どこの国？
A:ベトナム（南部）
Q:課題は？
A::資金、現地の情報⇒インフラ環境整備

湖西市内の製造・加工企業を訪問、多くの企業が海外進出を検討しているが「単独ではリスクが高すぎる。」「現地事情、用地交渉などサポートを受けられないか」等、ヒヤリングの結果を報告。中小企業を多く持つ東京大田区によるタイ国とのプロジェクト事例を紹介し、海外進出支援に向けた現状把握と分析を求めました。

観光振興計画の立案について　何を、誰が、いつまでに、どうする？

Q: 観光事業コンサルタントの診断を受けたが今後の湖西市の**観光施策を問う**

A:観光振興計画を今後1年を目途に作成する。

来年は湖西市政４０周年を迎える。節目の中で地域資源の再認識の必要性が必要、ふるさと再発見をおこないたい。来年度、１年を目途に３ステップで事業を進める。

１ ｽﾃｯﾌﾟ 市民に観光施策の必要性と考え方を共有
２ ｽﾃｯﾌﾟ 観光施策を企画推進する人材発見、組織づくり。
３ ｽﾃｯﾌﾟ 観光推進計画を策定

新居関所まちネットなど市民団体も「まちおこし」の活動を開始している。早い段階で連携を取って「市民協働」のまちづくりを進めるよう提案しました。

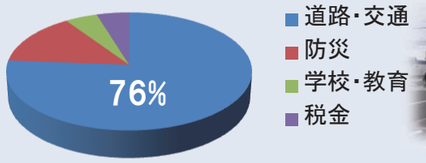
一般質問を振り返り

１２月議会では議長、副議長を除く１６人の議員が一般質問を行いました。福祉関係が専門の議員、環境課題が専門の議員など、くすのき一人では考え付かない多くの課題について３日間質問と答弁を聞き、幅広い見識を持つことが出来ました。皆様も機会が有れば議会の傍聴をお勧めいたします。

（くすのき）

平成23年の活動まとめ

議員としての職を戴いて８カ月の活動を振り返り、新年度の活動にフィードバックしていきます。

活動の柱	活動内容	課題
自立した強い街づくり ○行政の徹底的なムダの排除 ○新しい産業基盤の構築	1.行財政改革 ①幼保一体化政策 ②公立幼保民営化 （９月,１２月議会一般質問） 2.中小企業海外進出支援 （１２月議会一般質問） 3.観光施策推進 （１２月議会一般質問）	 掛川市幼保園視察 ■マーケティング調査 ①市内企業アンケート ②事業者懇談会
安心安全な街づくり ○安心して子供を産んで働ける環境づくり ○高齢化社会を見据えた環境整備	1.くらしの相談（H23.5月～１２月） ①相談件数　２３件 くらしの相談内容  2.輪番制カレンダー対応 ①　保育所 ……３園 学童保育… ３施設 3.学童保育時間延長具申 4.東日本大震災復旧支援 5/11～5/20 	■完了実績　７件/２３件 「くらしの相談」認知活動 信号タイミング改善 見通しの悪い交差点改善 ■利用延べ人数　６４２人 ■市内６施設で対応戴いたが一部の職員さんに負荷が集中した。施設間の情報共有、連携が必要
市民がつくる街づくり ○地域、各種団体との連携を深め、市民の声を反映する政策を立案できるしくみづくり	1.市政報告、職場意見交換会 2.市民活動支援 ①市民協創センター準備会 ②新居関所まちづくりプロ ③新所原駅周辺まちづくり研究会	■意見交換会充実 ・テーマ別意見交換会開催 ・職場意見交換会充実 新所原駅周辺まちづくり研究会 新居関所まちづくりプロ

議員活動8か月の中で湖西市の課題が少しづつ見えてきましたが、まだまだ情報が不足しています。
今年は積極的に**皆さんの職場に出向いて**現場の声をお聞きしたいと思っています。